

平成29年度防災情報セミナー

防災情報を確実に届けるために

「屋外拡声器の音声が聞き取れない・・・」予想を超える豪雨、発生する時間帯や都市化により生じるこうした声に応えるため、防災行政無線の戸別受信など、情報を直接伝える手段を構築することが急務となっています。また、メールやSNSなど、様々な媒体を併用することが求められるとともに、高齢者等、災害弱者・情報弱者となっている方々へ、いかに確実に届けるかが重要となっていると考えられます。

今回のセミナーでは、ICTを活用した防災情報を確実に住民に伝達するための手段、補完システムや防災Wi-Fi等について講演・事例により紹介するとともに、関連する機器の展示を行うこととしています。皆様の防災対策の一助になれば幸いです。

- 日時 平成29年11月2日(木)
13:10～16:20(機器展示は12:30～17:00)
- 場所 米子市加茂町2-180
国際ファミリープラザ2F ファミリーホール(機器展示も同じ)
- 定員 80名(どなたでも参加できます。参加費無料)
- 主催 中国総合通信局、中国情報通信懇談会
- 後援 鳥取県、島根県、中国地方非常通信協議会

《 《 《 プログラム 》 》 》

○講演(60分)

「災害情報伝達手段の最近の動向」

総務省総合通信基盤局電波部基幹・衛星移動通信課重要無線室
重要無線係長 戸部 絢一郎

○事例紹介

- ①「倉吉市における住民への情報伝達の取り組み」(20分)
倉吉市総務部防災安全課 主事 赤坂 将太 氏
- ②「防災先進都市をめざす福岡市の取り組み」(40分)
福岡市市民局防災・危機管理部防災・危機管理課
危機管理係長 松浦 裕樹 氏
- ③「三セクによるWi-Fi環境の整備と防災利用」(20分)
安来市総務部防災課 主事 松澤 彰典 氏
- ④「ケーブルテレビを活用した防災対策」(20分)
大田市情報化推進アドバイザー 福田 卓夫 氏

○機器展示

防災ICTの機器展示を行います。(概要は裏面に記載)

○申込方法

参加希望の方は、「防災情報セミナー参加申込」に必要事項を記載の上、FAXでお申込みください。
なお、電子メールの場合は、必要事項(氏名、所属、部署・役職等、連絡先(電話番号又はメールアドレス))を本文に記載の上、件名を「防災情報セミナー参加希望」として送信してください。

申込先：中国総合通信局防災対策推進室

e-mail : bousai2-chugoku@ml.soumu.go.jp

FAX : 082-221-0075 (お問い合わせ：電話082-222-3398)

機器展示

- ◆ 災害に強いMCA無線システム（一般財団法人移動無線センター 中国センター）
- ◆ 「災害時の情報共有サービス／一斉同報：web会議」他（株式会社NTTドコモ）
- ◆ 可搬型衛星ブロードバンドサービス及び衛星IP電話（株式会社シーオーテック）
- ◆ 防災監視ソリューション機器紹介（古野電気株式会社）
- ◆ 災害現場活動を支援する防災情報ネットワークシステム（富士通株式会社）
- ◆ 280MHzデジタル同報無線と戸別受信機（東京テレメッセージ株式会社）
- ◆ 災害時等の通信手段に有効な無線機器（一般社団法人全国陸上無線協会 中国支部）

中国総合通信局 防災対策推進室 行き

e-mail: bousai2-chugoku@ml.soumu.go.jp
FAX: 082-221-0075

防災情報セミナー参加申込

	所属(会社・団体名等)	部署・役職等	氏名
参加者氏名等			
連絡先(電話番号 又は メールアドレス)	(参加者が複数の場合は、代表者の方のみ)		

※ 参加申込に際しお知らせいただいた個人情報につきましては、本セミナーの参加申込の確認や緊急の連絡以外には利用いたしません。
本セミナー終了後は、速やかに処分いたします。